

●シュラウド

シュラウドには、他の新世代CBシリーズ同様の金属質感を施しながら吸気チャンバーと一体化することで、単に同シリーズの様式にとどまることなく機能部品の一部として成立させました。



■CB650R シュラウド(写真は欧州仕様車)

●フロントまわり

ネイキッドバイクとしての普遍的なラウンドシェイプと先進性を兼ね備えたLEDヘッドライトは、ベゼルとHondaロゴプレートをブラック仕上げとすることでより精悍なイメージを演出しました。

キーシリンダー位置をより車体中心側に移設するなど、さらにマス集中化を図ったハンドルまわりの部品構成と併せ、新世代CBシリーズに共通するライダーコンシャスな車体シルエットに大きく寄与しています。



■CB650R フロントまわり(写真は欧州仕様車)

●リアまわり (CB650R、CBR650R共通)

ショートテール化によりマス集中化を推し進め、ダイナミックな動的性能を視覚的にも印象づけます。



■CB650R リアまわり(写真は欧州仕様車)

●フューエルタンク (CB650R、CBR650R共通)

フューエルタンクは、全身の力を溜め込みスタートダッシュに臨むような、力強く凝縮感のある造形としました。フューエルタンク前方へ向かって張り出したサイドのボリュームと、絞り込まれたニーグリップ部のしなやかな面質による抑揚の効いた立体表現によって存在感を際立たせています。



■CB650R タンク(写真は欧州仕様車)